

急ぎ過ぎだよ 人類は。

ゆるやかなネットワークを目指す

ITより  
逢いてエ

# 雑報 縄文

いろいろ差えがあるから面白い  
いろいろ人がいるから楽しい

No.645

2023年3月

編集・発行 鈴木厚正

〒266-0005 千葉県緑区<sup>ほした</sup>菅田町2-21-359

T&F 043-291-2917

も・く・じ

- “木五倍子の会”の頃 2
- 上巳の節供 6
- 心配です 7
- 「管仲」「三家の風日」ほか 8
- 古便りから 12
- 酪農家ピンチ子牛暴落 17
- 山仕事(2月、大平) 18
- 原発政策大転換 22
- 安保、原発文書「黒塗り」 25
- け・い・じ・ばん 26

ウクライナ侵攻 2年目に。  
トルコ南部大地震。  
人類に試練が続く。



+1名

2月19日現在の  
会員数 211名

この見本誌をみて新たに

「読んでみようか」という方は、

年会費 4,000円を

郵便局で 00100-2-20630

「雑報友の会」

へ 掛い込んで下さい。

題 字 放 佐村隆英和尚 (千葉県長柄町本光寺住職)  
カ ッ ト 泉ゆきをさん (にっぽん箱絵の会会長)

印刷機 リソグラフ RZ 330

※この号の切手は、グリーティング券

## 山仕事(2月、大平)

思えば、1月の山仕事の時、厚正さんの様子がおかしい尋常では無いと感じていた山崎さん。その心配が的中し、厚正さん不在の山仕事の日を迎えることになった。

生憎10日は一日雨の予報。どうしたものかという思いと、田んぼへの敷き草は重労働。何か良い方法は無いかと竹中亮三郎さんが思案し、運搬車を使つての作業を提案。アタッチメントを作りたいと正士さんに相談し、やってみる事になった。

2月9日(木)晴 (静岡はここのところ暖かい日々。)

朝9時。竹中亮三郎、若林両氏と久米、正士さんが、少しでも多く作業を進める為、集合。竹中さんと正士さんが運搬車を田んぼへ運び試運転。若林さんと私が草を集め軽トラに乗せる作業。今回は軽トラ2台での作業なので捗る。程なくお昼。おにぎりと稲荷寿司等で軽く昼食を済ませ敷地駅に四人で迎えに行く。



先着3名の昼食

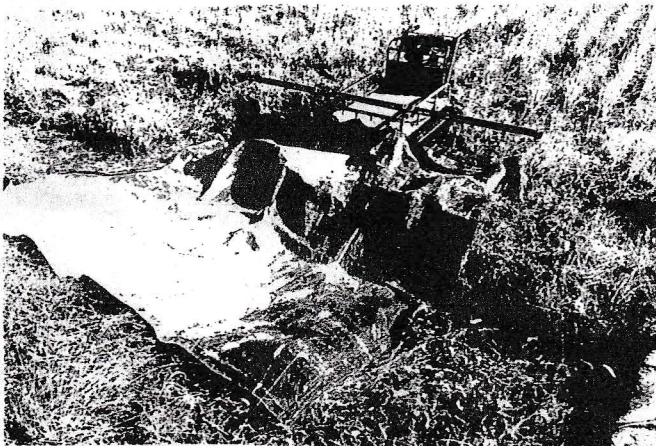


敷地駅でのお迎え

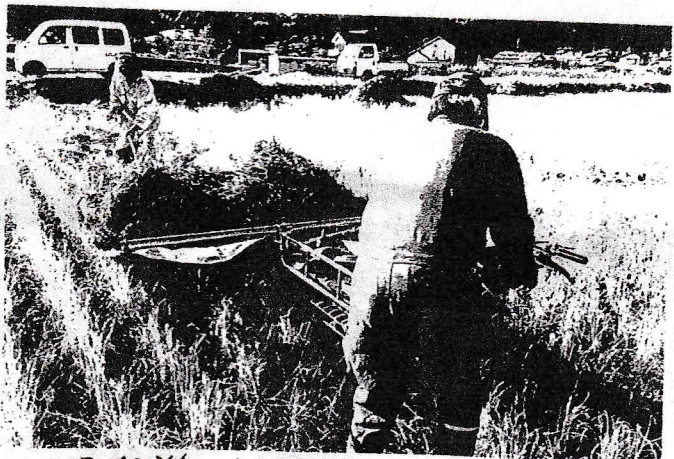
原田、山崎、康江さんに加え今回は伊藤光男さん(以下、みっちゃん)、三宅さんの五人が到着。女性三名と男性陣に分かれ車に分乗。深澤さんの豊岡農場へ。生憎今は買えるみかんが無い。猫の手作業にとポンカンを頂く。いつもありがとうございます。

ここで買い物班(女性)と作業班(男性)に分かれる。

苦心作の運搬車は良好。人手少でとっても楽に出来る。これで高齢化した猫の手でも一安心。



竹中さん考案の草散布機、キャタピラのついた運搬機のうしろに鉄ワイプでブルーシートを取り付け。



運搬機のうしろについたくがしキ(熊手)を使って少しづつおき落とす。人が引張るのに比し格段に楽に。

買い物終了後、明日の雨を想定し草集めの作業に私も加わるが、草場に着くと誰もいない。田んぼで糠をまいていた。これも重労働。運搬車を使って出来ないものかと思う。私は早めに切り上げるが、皆さんは暗くなるまでの作業となる。



夕食ホタルイカの刺身、ホタルイカの酢味噌和え、ジャガイモの明太子チーズ焼き  
 崎陽軒シウマイ(みっちゃんのお土産)、ホウレン草の胡麻和え、鯛頭あら煮  
 釜揚げしらすと刺身わかめ、白菜とセロリのフルーツサラダ、エシャレット 他

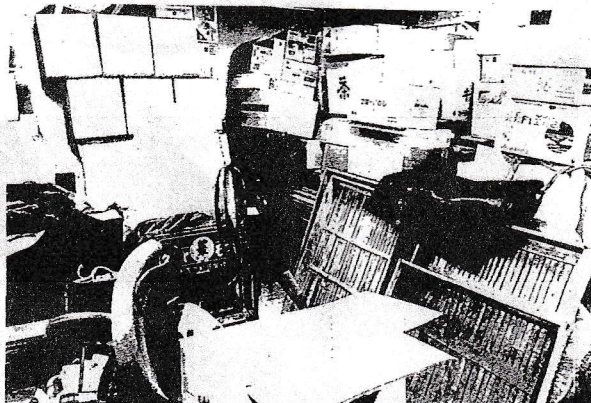


今日は正土さんのお蕎麦はお休み。(朝からお疲れ様でした)

代わりに？ 内田美知子さんから届いたお饅頭三種を頂く。いつも有難うございます。  
 夕餉のひと時、色々と話が弾む中、厚正さんへ電話を入れる。元気そうなお声を聴いて  
 皆さんも安心の様子。まあ、皆さん話が長い…愛されているのですね、厚正さん！

2月10日(金)雨(予報通り)

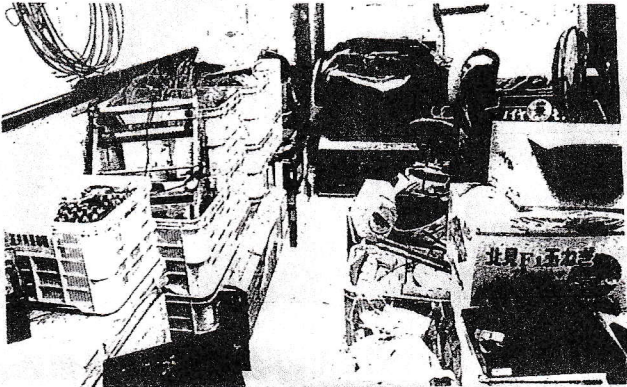
早朝から雨。お米の保冷库が来るという事で、正土さんの指示で低温室の片付けをする。



低温室と言っても大きな倉庫の様相。これまでの歴史を感じる品々がそこかしこ。(骨董品も?)  
あれやこれやと不要物を外に出す。後は正士さんが処分。無事予定通り昼前に終了。

昼食 けんちんうどん、卵焼き、鯖と豆腐のハンバーグ(三宅さん作)

白菜漬け、カレー(希望者のみ:前回の加藤いつみさん作を解凍して)



午後は3時からネットで仕事がある三宅さんと、そば打ちをする正士さんを除いて近くの豊岡東交流センターで卓球をする。卓球を日常としている康江さんにはかなわないが、雨の日を楽しむお遊び卓球は恒例になりつつある。(?)

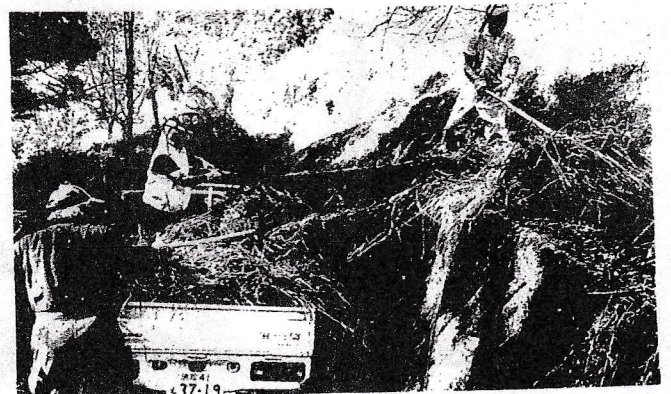
夕食 紀文のはんぺんピカタ風(チーズ味)、里芋の天ぷら、人参きんぴら、白菜即席漬け  
スペイン風オムレツ、セロリと新玉ねぎのサラダ、大根のレモン漬け(青山さん作)  
釜揚げしらす 他

夕方、正士さんが知人のお通夜で出かける。7時過ぎに戻る。程なく椎茸栽培の青山さんが来てくださる。皆さんお酒が進む。春野町の尾上さん差し入れの「女なかせ」も飲み干される。話題は様々に繋がって広がっていく。みっちゃんが「正士さんがみんなをこころよく、優しく受け入れてくれる。その人柄の良さが此処の居心地を良くしてくれている」旨の話をする。今宵は、みっちゃんも竹中さんもお酒が進んだようだ。手元、足元がおぼつかない。お疲れの身体に、酒も沁みるのだろう。笑いも、弁も絶えない。

メは正士さんのお蕎麦。(人数が多い中、一箸が大盛。末席の私はざるをひっかいた。)

2月11日(土)快晴 気温高し

今日は快晴、山仕事日和。刈草の集草と運搬を中心に作業。汗を流す。春を感じる空が眩しい。家近くの道路際の斜面は、さほど雨の影響が無く下ろしやすい。やはり軽トラ2台は捗る。



それでもギリギリの時間まで作業。昼食にありつけたのは12時15分。45分には出発しなければならない。森町の袴田さんがお見えになり一緒に食す。

そんな中、山崎さんの分が無い事に気付く。あっ！お皿の数を間違えた。失礼しました。食べる分のスパゲティはあったので良かった。

昼食 スパゲティナポリタン(袴田さん差し入れの Pasta)

セロリと新玉ねぎとリンゴのサラダ、セロリの葉の佃煮 他



救地駅のホームで。

慌ただし最終日となったが、無事に予定の仕事を終える事ができた事に感謝。次回はいつもの厚正さんレポートでお楽しみください。

報告文: 久米真弓

（だじは中日が雨という悪条件で大変な作業、お疲れさまでした。久米さん、素敵なレポートもありがとうございました。それでは、久米さんに続けて書いてほしいという方、拍手して下さい。ハイ、ありがとうございます。満場一致でそう決まりました。）

猫の手差入明細

23.02.08	ゆうパック	埼玉県川越市	内田美智子	和菓子饅頭15個
23.02.09	来宅受領	森町	若林展行	大納言小豆2袋
23.02.09	来宅受領	森町薄場	久米真弓	お稲荷さん、おにぎり他昼食
23.02.09	農園立寄	磐田市社山	深澤明男	格外ポンカン、コンテナ1パイ
23.02.09	来宅受領	神奈川県横浜市	伊藤光男	崎陽軒シュウマイ
23.02.09	宅急便	浜松市春野町	尾上美智子	清酒2升、純米大吟醸「おんな泣かせ」
23.02.09	来宅受領	茨城県つくばみらい市	原田英治	真ホッケの開き2パック
23.02.11	来宅受領	森町森	袴田克己	アサヒビール1パック (6本)

